

インドムンバイ新聞

ムンバイ日本人学校
さいとうえいこ

**Monsoon
Season
has Come!**



インドのカイツクリ!こんなに大きんだよ!びっっくりしました!

鳥屋野小学校のみなさ〜ん(^o^)!

新潟は、ただ今梅雨の真っ最中でしょうか?毎日むしむしと暑い日が続いていると思いますが、みんな代わりはないですか?新潟の梅雨は、どんよりと空は暗く、雨の日は続出し、なんだか気持ちもイライラしがちです。でも!7月に入ると、プール授業が始まりますね。鳥屋野小学校のプールは、建物の最上階にある立派なプール!鳥屋野小学校のプールのことをどんな人に話しても、「すごいねー!」とか「いいなー!」って言われます。むしむしとした気分は自慢のプールで吹き飛ばして、元気に楽しい毎日を過ごしてくださいね。



さて、こちらムンバイでも梅雨のような季節『モンスーン』が始まりました。インドでは、『モンスーン』というと雨季を意味しています。雨季って言うのは、毎日毎日毎日雨が降る季節のこと。日本のように、『春』『夏』『秋』『冬』っていう四季がはっきりしていて、晴れたり曇ったりという天気は、実は世界的には珍しいんだなって、インドにいるとすごく感じます。インドの天気は、晴れならず一と晴れ。雨ならず一と雨って感じ。この前は、滝のように降った雨で道路があつという間に川のようになり、私のふくらはぎのあたりまでの深さになっていました(´◇`;)どっひゃー…。



インドの人って、雨が降っても、足もとはサンダル。かさもあんまりしません(´▽;)なんでだろう。うしろに写っているのはインド門でーす。

でも、インドの年間降水量の4分の3以上がこの時期に降るので、このモンスーンの雨って実はとっても大事。日本の梅雨もそうですよね。モンスーンの雨は確かに大変!雷の威力もすごい!バクテリアが出やすくなるし、ものはくさりやすいし、気をつけないことはいっぱいあるんだけど、作物が育ったり、水不足にならないためには、大切な雨なんです。

そういう自然を大切に、恵みと思って受け止めているインドって、いろんな意味で大きな国なんだなあって思います。

さて、今回も、とやのっこのからの質問にお答えしていきますよー!

まずは、5年生のとやのっこのからの質問!

Q ムンバイ日本人学校では、どんな行事があるんですか?運動会とかあるんですか?

A 日本人学校の行事も、日本の学校、鳥屋野小学校とそんなに大きく行事は変わりません。ただ、お天気の関係で、時期がちょっと新潟とは、ずれているかなーと思います。

運動会もあるよ!運動会は、1月にあります。学校の運動会なんだけど、インドにお仕事で来ている日本人の方たちも一緒に運動会をします。インドは、1月ころがとってもいい気候なんですって。7月までにあった大きい行事は、卓球大会とか、グルモハル祭っていうインドの方と交流するお祭りでした。

これも、日本人の大人の方たちも参加して、とっても盛り上がりました!

続いては、6年生のとやのっこのからの質問です!

Q ①ムンバイ日本人学校の人数は?

②ムンバイの平均気温は何度ですか?その平均気温をこえると扇風機とかではたりませんかよ?

A ①今日現在のムンバイ日本人学校の児童生徒数は21人です。小学部が13人、中学部が8人ですよ。

②インターネットで調べてみると、ムンバイの年間平均気温は27.5℃、平均最高気温は31.7℃だそうです。今はモンスーンなので、ちょっと肌寒い日が続いていますが、ムンバイに来たばかりのころは毎日暑くて暑くて…(´_`;)。でも大丈夫!学校の中は素晴らしくクーラーが効いています。と言うかクーラーがないと過ごせないというのが正解かな。日本のように窓を開けて風を入れて…という訳にいかないの(安全面と衛生面から)、全ての教室、廊下、ホール(体育館的などころ)もクーラー完備です。鳥屋野小学校から考えたら、信じられないよね(^o^)